

かたし（難し）、天魔外道（げどう）のわさ（技）ならんと
 鉄炮打、我妻郡ニかつまか嶽と云山あり、
 是山よりかの光り物次第々々に薄くなり、
 北国へちりたり

一同四日五日、上州碓水郡・群馬郡、武州榛沢（氷）

郡・児玉郡内、昼中闇のことし、家々

にて行焼トモシビ（行燈カ）とほし（灯し）、往還の旅人提燈

を持、是浅間のゆへ（故）か

一 不思議也、翌日六日八関八州ハ不レ及レ申、信州・

賀レ加・能登・越中・越後・出羽・奥州迄、白き

毛降、三寸五寸或（あるい）ハ壹尺余有毛ふる、昔

（二六五〇）

慶安三寅年焼出しの節、諸国江毛降る